

愛媛県立宇和島水産高等学校水産実習船建造事業者選定に係る評価基準

- 1 落札者の決定については、技術提案書（以下「提案書」という。）と入札価格を総合評価して行うが、その概要は次のとおりである。
- 2 有効な入札書を提出した者であって、予定価格の範囲内である入札金額を提示した者について、提案書の提案内容を評価するものとし、以下に示す総合評価値が最も高い者を落札者とする。
- 3 総合評価の結果、最も高い応募者が2者以上あるときには、提案書の評価点が高い者を上位とし、さらに同点の場合は、くじにより落札者を決定する。
- 4 総合評価の方法
総合評価値は、次のとおり算定するものとし、提案内容の評価は、愛媛県立宇和島水産高等学校水産実習船建造事業者選定審査委員会において行う。

評価項目	配点
1 評価点	100
(1) 経営品質の取組	(20)
(2) コスト削減のための提案	(20)
(3) 建造工程計画の妥当性	(10)
(4) 建造工事における環境対策	(10)
(5) 建造工事における安全対策	(10)
(6) 建造後のアフターケア体制	(20)
(7) 無償奉仕活動の実績	(10)
2 入札価格点	100
総合評価値	200

(1) 提案書

- ア 各審査委員が提案内容を上表1(1)～(7)の項目ごとを評価し、平均して得た点(100点満点、小数点以下第2位を四捨五入)を評価点とする。
- イ 「建造仕様書」及び「評価基準」に記載されていない性能等は評価の対象としない。また、「曖昧な表現」、「履行の確実性・実効性に疑義がある内容」、「実施することで品質を低下させることが懸念される提案」及び「過大な提案(オーバースペック)と判断される提案」等は評価しない。
- ウ 提出された書類について、ヒアリングを行うことがある。

(2) 入札価格点

次の式により算定する。

$$\text{入札価格点} = 100 \times (1 - \text{入札金額} \div \text{予定価格})$$

(小数点以下第2位を四捨五入)

5 留意事項

(1) 入札価格

建造費総額を記入すること。(消費税及び地方消費税を除く。)

(2) 提案書

「技術提案書作成要領」に基づき、具体的かつ分かりやすく作成すること。
 なお、当該提案書の提案内容については、全て入札金額に含まれるものとし、入札者は、当該項目について履行する責任を負うものとする。

6 提案書の具体的な評価項目

評価項目	評価のポイント	評価点
1 経営品質の取組	以下のいずれかの認証又は認定等を有しているか。 ・ ISO9001 の認証の取得 ・ ISO14001 の認証の取得 ・ ISO45001 の認証の取得 ・ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）又は一般事業主行動計画策定済（常時雇用する労働者の数が100人以下のものに限る。） ・ 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（トライくるみん認定企業・くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業） ・ ひめボス宣言事業所認証制度要綱に基づくひめボス認定等	20
2 コスト削減のための提案	建造後の本実習船にかかる維持管理コストを削減すべく、総合的なコスト削減に関する有意な工夫・提案が見られるか。	20
3 建造工程計画の妥当性	建造工程計画は、技術提案を含めた建造仕様書の実現性、有効性を踏まえた適切なものであるか。	10
4 建造工事における環境対策	省エネ化、省CO2化を目的とした工程管理、工事方法等、環境負荷低減を図るための有意な提案であるか。	10
5 建造工事における安全対策	建造工事中の労働災害防止、火災の予防その他建造工事中の安全管理体制が見られるか。	10
6 建造後のアフターケア体制	建造後、本実習船の運用時における迅速なアフターケアの体制整備に関する有意な提案は見られるか。	20
7 無償奉仕活動の実績	愛媛県内で令和6年度における無償奉仕活動の実績はあるか。	10
合計		100

7 得点配分基準

(1) 評価項目 1

評価基準	配点
	20
認証数及び認定数 4 以上	20
認証数及び認定数 3	16
認証数及び認定数 2	12
認証数及び認定数 1	6
認証数及び認定数 0	0

(2) 評価項目 2～7

評価基準	配点	20	10
		20	10
非常に優れている		20	10
優れている		16	8
標準的である		12	6
やや不十分である		6	3
不十分である、または記載がない		0	0